

## 2028年度香川大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱにおける変更について

2026年3月  
香川大学

経済財政運営と改革の基本方針2024（令和6年6月21日閣議決定）を受け、医師養成過程を通じた医師確保対策の充実の観点から地域枠・地元出身入学者枠の設定・拡充が求められています。本学も医学部を擁する国立大学として、新たな地域医療構想において一層の貢献が求められる背景があります。

そこで、本学医学部医学科では、従来の学校推薦型選抜の通常の推薦枠を廃止し、医師免許取得後、香川大学医学部附属病院卒後臨床研修プログラムの研修施設で2年間の研修を修了し、引き続き本学を基幹施設とする専門研修プログラムに登録し1年間研修することを出願要件とする『次世代枠』を新設します。

計3年間、本学附属病院や地域の研修施設に医師として在籍することを条件付けることで、地域医療を支える医師の養成をより一層推進してまいります。推薦型選抜の入学試験枠の一部変更に際して選抜方法における科目の変更はありません。

### 【変更前】

選抜方法	大学卒業後の条件	修学資金貸付
通常の推薦枠	なし	なし
地域枠	あり（9年間）	あり



### 【変更後】

選抜方法	大学卒業後の条件	修学資金貸付
<b>次世代枠</b>	<b><u>あり（3年間）</u></b>	なし
地域枠	あり（9年間）	あり

新設する次世代枠においても現行の一般枠と同様、募集人員のうち県内高校出身枠を設け、出願機会に急激な変更が生じないように定員の配分に配慮します。